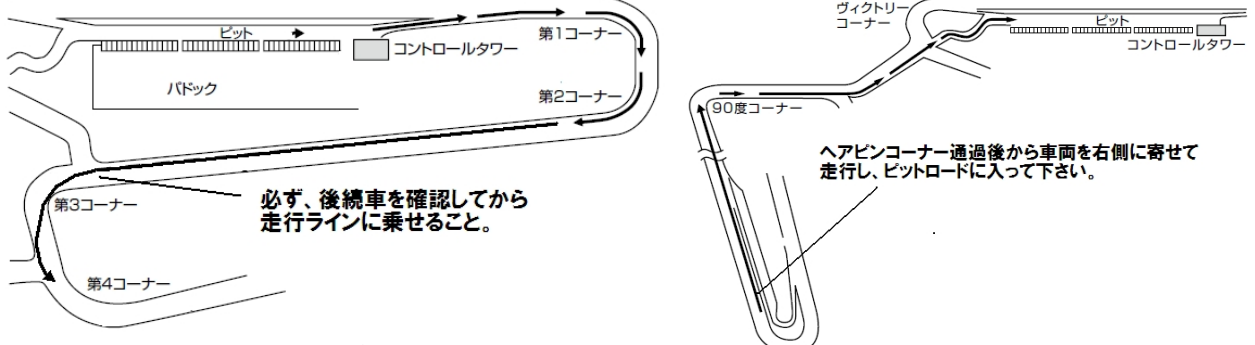


もてぎEnjoyミニ耐久レース “ミニJoy耐” プリーフィング資料

2024年10月20日
競技長

- “ミニJoy耐”は、様々な速さの車両と様々な技量のドライバーが共存し、楽しんでいただくレースです。走行にあたっては周囲の車両への配慮が必要不可欠です。また、走行に際しては、必ず自己の技量の範疇でルールを守って走行してください。
- “ミニJoy耐”でのピットレーンの通過速度は、**40km/h 以下**です。ピットエリアの安全確保のため遵守してください。(補足資料①②)
- コースインの際は第2コーナーを立ち上がるまでは、コース右側を走行して下さい。第2コーナー通過後、後続車を確認してから走行ラインに乗せて下さい。ピットインする際には、ヘアピンコーナー通過後から車両を右側に寄せ走り、ピットロードに入ってください。



コースイン、ピットインする際には、必ずウインカーで合図を出してください。
ピットロード出口から1コーナーにかけて引かれているライン(白線)については、ピットを離れる車両はいかなる部分も越えてはなりません。(補足資料③)

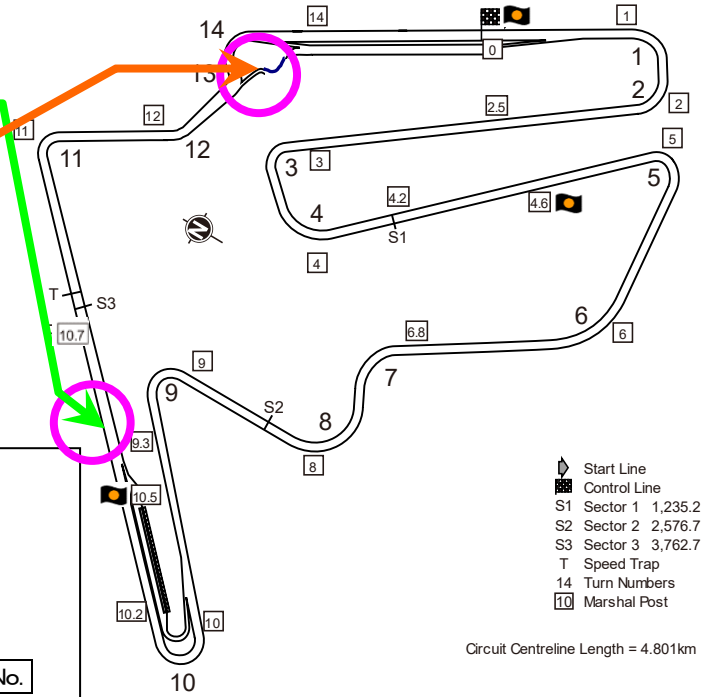
- 決勝時、グリッドへの試走時は、西ショートカットを使用してください。(西ショートカットは3コーナー右側です) 決勝スタートは、ローリングスタートです。グリッド上での給油は禁止します。
- 「1分前」ボード表示の後、車両の異常でスタートできなくなったドライバーは、手を上げて合図をしてください。グリッドマーシャルが黄旗で合図します。全車スタート後、マーシャルによって車両を押しがけすることができます。
- フォーメーションラップは1周以上行ないます。明らかに問題をかかえて走行している車両を除き、追い越しは禁止です。また、何らかの理由によりスタートで出遅れたり、隊列についていけない車両は、後続に合図をし、ラインを外して下さい。この場合、元のポジションに戻ることはできません。
- 隊列が整いスタート可能な状態になった場合 10.7番ポスト付近のコース両サイドに「GRID」ボードが表示されます。この地点でドライバーは自車の位置を再確認してください。
- オフィシャルカーは、ピットインします。その後は、先頭車両がペースメーカーとなり、加速することなく隊列を整えてスタートラインに向かってください。
- レースのスタート合図はスタートシグナルのレッドライトがグリーンライトに変わった時点となります。(日章旗も併用します。)ただし、**自車がスタートラインを越えるまで追い越しが禁止**されます。
- 反則スタートおよびその他の違反に対するペナルティとして、ドライブスルーペナルティまたはペナルティストップが科される場合があります。(補足資料④⑤)

① ドライブスルーペナルティ

ドライブスルーペナルティはコントロールタワー下のメインポストで **D+**車両No. ボード(黒ベースに黄のD字)が提示される。該当車両は3周以内にピットインし、自己のピットに停止することなくピット出口からコースに復帰すること。

② ペナルティストップ

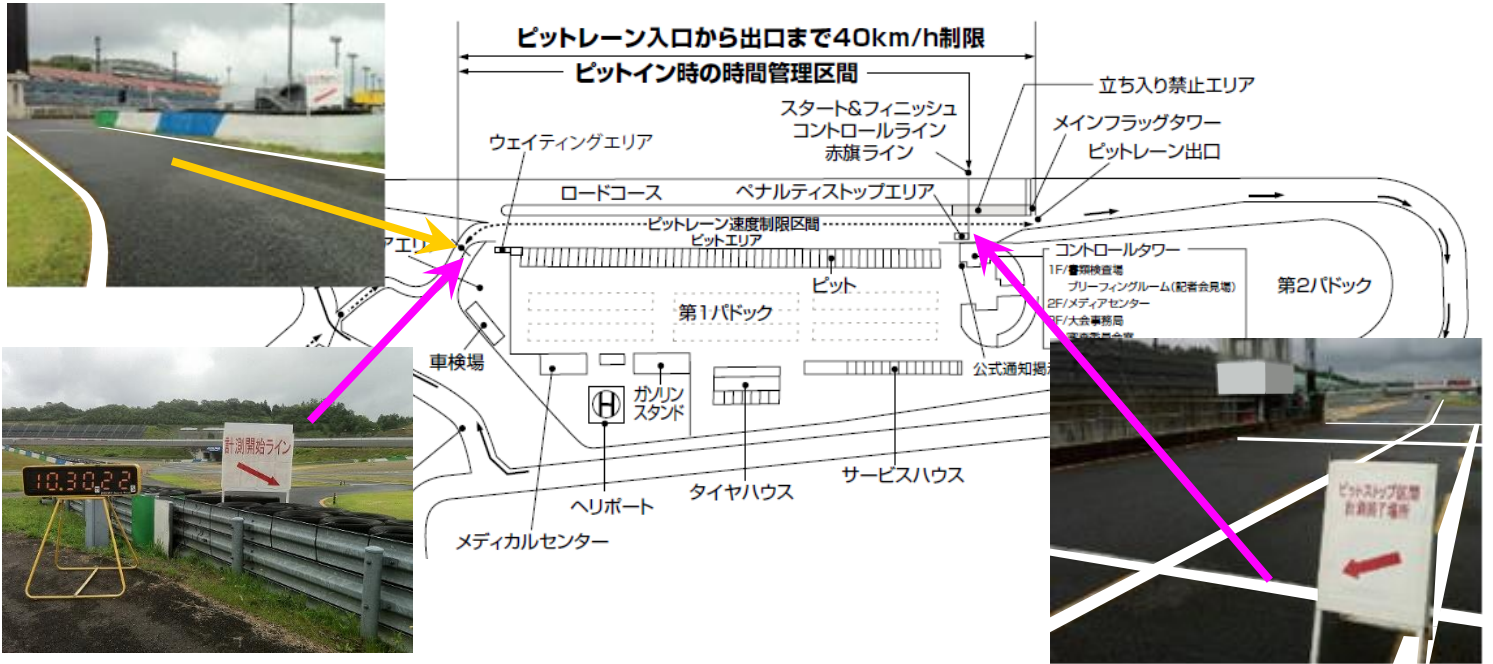
ペナルティストップはコントロールタワー下のメインポストで **P+**車両No. ボード(黒ベースに赤のP字)が提示される。該当車両は3周以内にピットインし、ペナルティストップエリアにて停止後、少なくともタイムペナルティとして科せられた時間を停止した後、ピットレーン出口からレースに復帰しなければならない。また、状況により同時に複数の車両にドライブスルーペナルティを提示する場合もある。オフィシャルの指示に従うこと。



- 決勝レース中(フォーメーションラップ除く)、コース内において車両が停止した場合、レッカー車等によって車両をリペアエリアまで運ぶ救済措置をレース終了時刻の30分前まで行います。詳細は大会特別規則第10章第44条救済措置をご確認ください。

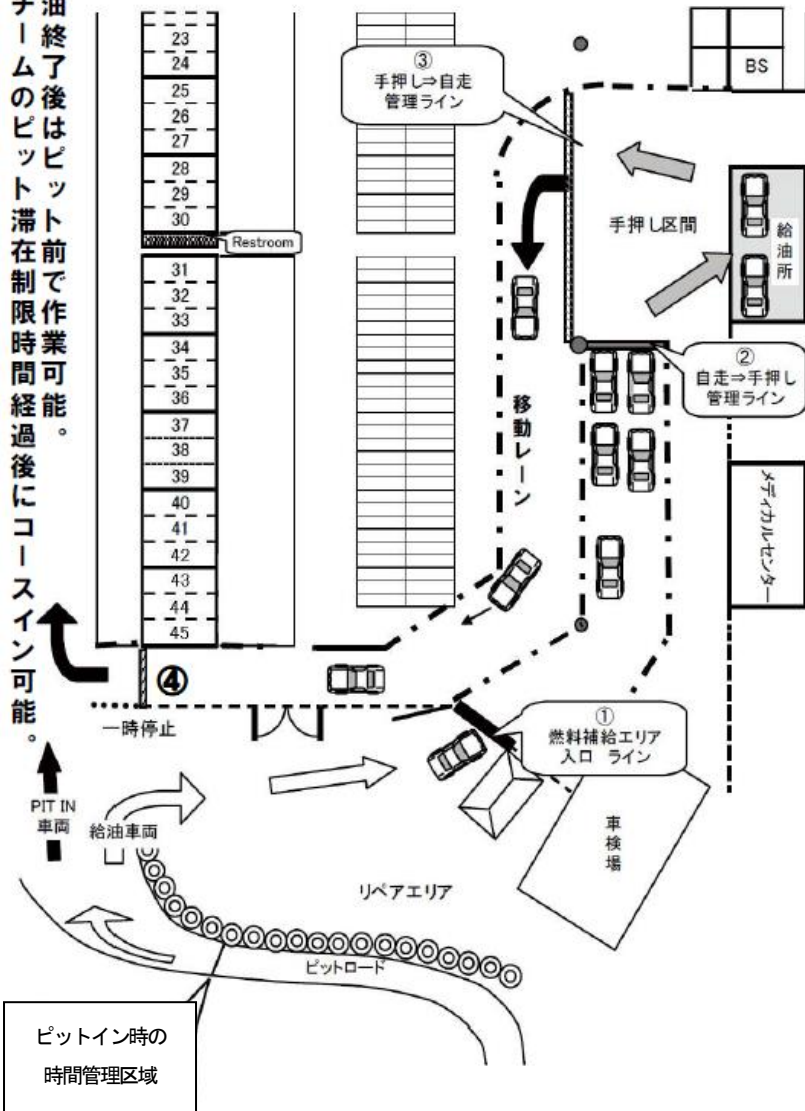
12. 給油エリアは、全車スタートライン通過後からオープンします。万一、給油エリア入口を通り過ぎてしまった場合は、コースをもう一周していただくことになります。給油エリアはパスコントロールされています。入場の際は必ずパスをご提示ください。給油エリアからピットレーンに合流する際は、表示に従い必ず一時停止をしてください。

【決勝レース時のピット滞在時間計測開始・終了ポイントの案内】



【決勝レース時の給油経路の案内】

各給油終了後はピット前で作業可能。各チームのピット滞在制限時間経過後にコースイン可能。



- ピットロード進入後、燃料補給エリアに入る車両は右ウィンカーにて合図を出すこと。
 - 燃料補給エリアに入る車両は、左図の①「燃料補給エリア入口ライン」にて一旦停止し、給油順番待ちカードをオフィシャルより受け取り、安全を確認してからエリアへ進入すること。
 - 図①～②の区間および③～④の区間はエンジンをかけた状態での自走も可能とする。ただし自走する場合は、ギヤを1速、20Km/h以下で走行すること。
 - 図②のラインにて一旦停止し、エンジンを停止する。給油所への進入はオフィシャルの合図により許可される。
 - オフィシャルの指示に従い、手押しにて給油所へ進入し、燃料補給作業を開始する。
 - 燃料補給作業は主催者が選任した給油担当者により、以下の手順で行われる。
 - 燃料タンクの給油口を開ける。またはカップリングを燃料注入口に差し込む。
 - 給油する。
 - 給油口を閉める。またはカップリングを燃料注入口から抜く。
 - こぼれた燃料を拭き取る。
 - 給油所係員より給油量の伝票を受け取る。
- ※①、③、④、⑤は、給油立会いのメカニックまたはドライバーが行なう。
②は給油担当者により行なわれる。
- 手押しにて給油所から移動し、図③のラインを通過後は自走可とするが、図③のライン通過後一旦停止し、エンジン始動すること。なお、エンジン始動の際、押しがけは禁止される。
 - 燃料補給エリア出口を通過する車両は一旦停止し、他の車両が走行していないかよく確認してからピットレーンに進入すること。

上記後、ドライバーは各自の責任において、各自のピット前の作業レーンに停止して、各チームに定められたピット滞在時間経過後にコースに進入するものとする。

13. 走行中の黄旗区間は追越し禁止です。確実に減速してください。国際モータースポーツ競技規則H項のルールに従い安全に走行してください。また、フラッグだけでなく補助的にライトパネルも併用します。黄旗は事故現場の直前のポストで提示されますが、状況によって手前複数のポストでも提示することがあります。
各ポストにライトパネルを設置しています。ライトパネルはフラッグ(旗表示)の補助表示として使用いたします。
オレンジディスクは、メインポスト、4.6番ポスト、10.5番ポストにて提示されます。(補足資料⑥)
14. 青旗は後方から速い車両が追い越しをしようとしている合図です。
(青旗が振られたらミラーを確認し、なるべく早い機会に追い越させてください)
15. 何らかの理由によりスロー走行する場合は、コース右側を走行してください。また、車両からオイル漏れがあった場合、できるだけ早くコースから外れ、グリーン上に車両を停止させてください。これに従わない場合ペナルティの対象となります。
※ オイル漏れが発生するとその後のスケジュールに影響が出るだけでなく、他の参加者にも多大な迷惑をかけることとなります。
出走前に液体漏れが無いことを十分に確認した上で、出走してください。
16. 事故等でコース上から移動できなくなった場合、コースアウトしてグラベルから脱出できない場合、ドライバーはエンジンを停止し、ギアをニュートラル状態にしてください。その後、コースマーシャルが車両を安全な場所、あるいは再スタート可能な場所に移動します。
再スタート不可能な場合、速やかに車両から離れガードレールの外側に退避して下さい。ガードレールの外側に退避するまでヘルメットは着用してしてください。
17. ピットおよびコース上での押しがけによるエンジン始動は、ブリーフィング資料 5. の場合を除き禁止します。
ピット内で調整の為にエンジン始動には補助エネルギー源(外部バッテリーなど)の使用が許されますが、走行する際には、車両に搭載のエネルギー源および始動装置によってエンジン始動させなければなりません。
18. ピットレーンおよびピットでのリバースギア使用は禁止します。(違反に対しては罰則が科されます)ピットイン時に自チームのピットを通り過ぎてしまった場合はオフィシャルの承認を得て当該車両のドライバーおよびピットクレーンによって後ろ向きに押しもどし、自己のピットにつけることができます。
19. レース中、先行車両はストレート部分での後続車の進路をブロックする目的での進路変更は重大事故につながる危険性があるので禁止します。また、コーナーでの異常な進路変更を伴うと判定されたブロックはペナルティの対象となります。
20. セーフティカーの介入の必要があればレース中先頭車両の走行地点にかかわらず、ただちにコースに入ります。競技車はセーフティカーの後方に車間距離を詰めて一列に整列して走行してください。合図の補助として黄色点滅の信号灯を表示します。
セーフティカーがピットロードに入り再スタートする場合、各車両はスタートラインを通過するまで追い越しは禁止です。(国際モータースポーツ規則のH項セーフティカールールに従ってください。)(補足資料⑦)
21. 赤旗が出てレース中断となった場合はコース上およびピットロード上の赤旗ラインに停止してください。



ただし、レース距離75%以上の場合(小数点以下切上げ。本レースにおいては、90分とする。)、パークフェルメに向かいオフィシャルの指示に従ってください。コースに設置された赤の信号灯にて補助します。
赤旗およびセーフティカー導入時にドクターカーとETカーがコースインする場合がありますので注意してください。

22. 天候の状況によりスタート進行およびレース中コントロールタワーフラッグ台で「Light ON」のボードが提示される場合があります。
※「Light ON」のボードが提示された場合は直ちにライトを点灯すること。
23. チェッカーフラッグは、フォーメーションラップ1周時は、グリーンライト点灯の時点から、2周回以上の場合は、先頭車両が最初にコントロールラインを通過した時点から、**120分経過時点**の本コース上、最上位車両に提示されます。
24. 本コース上およびピットレーン上にコントロールラインがあり、自走でコントロールラインを通過した車両が順位の認定を受けられます。ただし、コース上でチェッカーを受ける車両の当該最終ラップタイムは5分以内を原則とします。5分を超過した場合、スロー走行と判断し順位認定されない場合があります。
25. チェッカー後、先頭車両の前にオフィシャルカーが4コーナー先からコースインします。オフィシャルカーに続き全車フルコースを1周し、最終コーナーから本コースに進んでください。**パークフェルメはホームストレート上、ピットロード側**となります。オフィシャルの指示に従い安全に車両を停車させてください。
26. 公式車両検査に合格したあとの車両は改造・仕様変更してはいけません。(大会特別規則第33条~8)
27. 決められたエリア外での喫煙を行なった場合は、チームにペナルティを科す場合があります。
28. 出走前燃料給油後、決勝レースが始まるまではガソリン給油はできません。(大会特別規則第50条~2)

ドライバーズブリーフィング補足資料

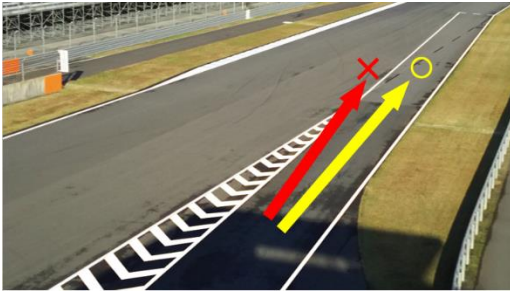
① ピットレーン入口(資料2項)



②ピットレーン出口(資料2項)



③コーススイン時のホワイトライン(資料3項)



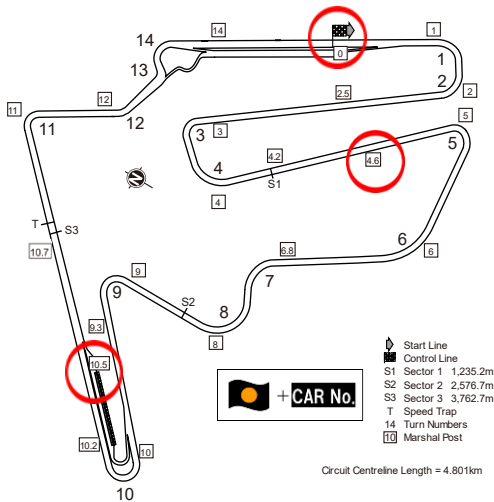
④ペナルティボード(資料10項)



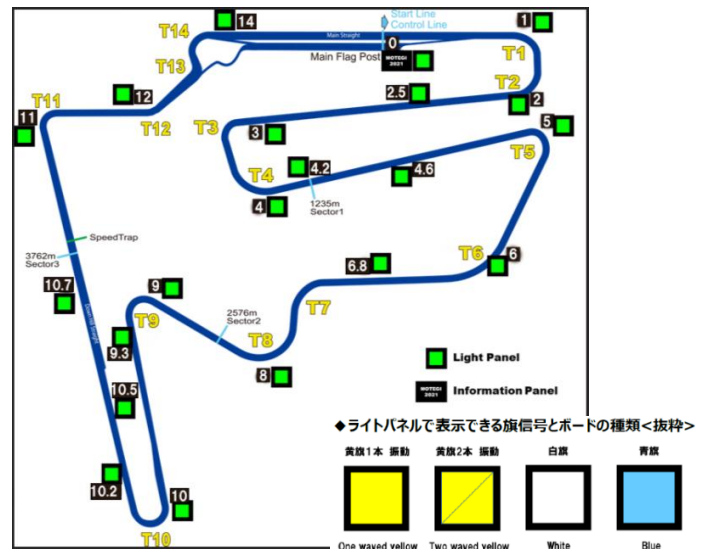
⑤ペナルティストップエリア(資料10項)



⑥オレンジディスク提示位置(資料13項)



⑥ライトパネル設置箇所(資料13項)



⑦セーフティカー(資料20項)



以上

2024 MOTEGI Champion Cup Race

2024 もてぎチャンピオンカップレース第4戦 2024 もてぎEnjoyミニ耐久レース

大会事務局

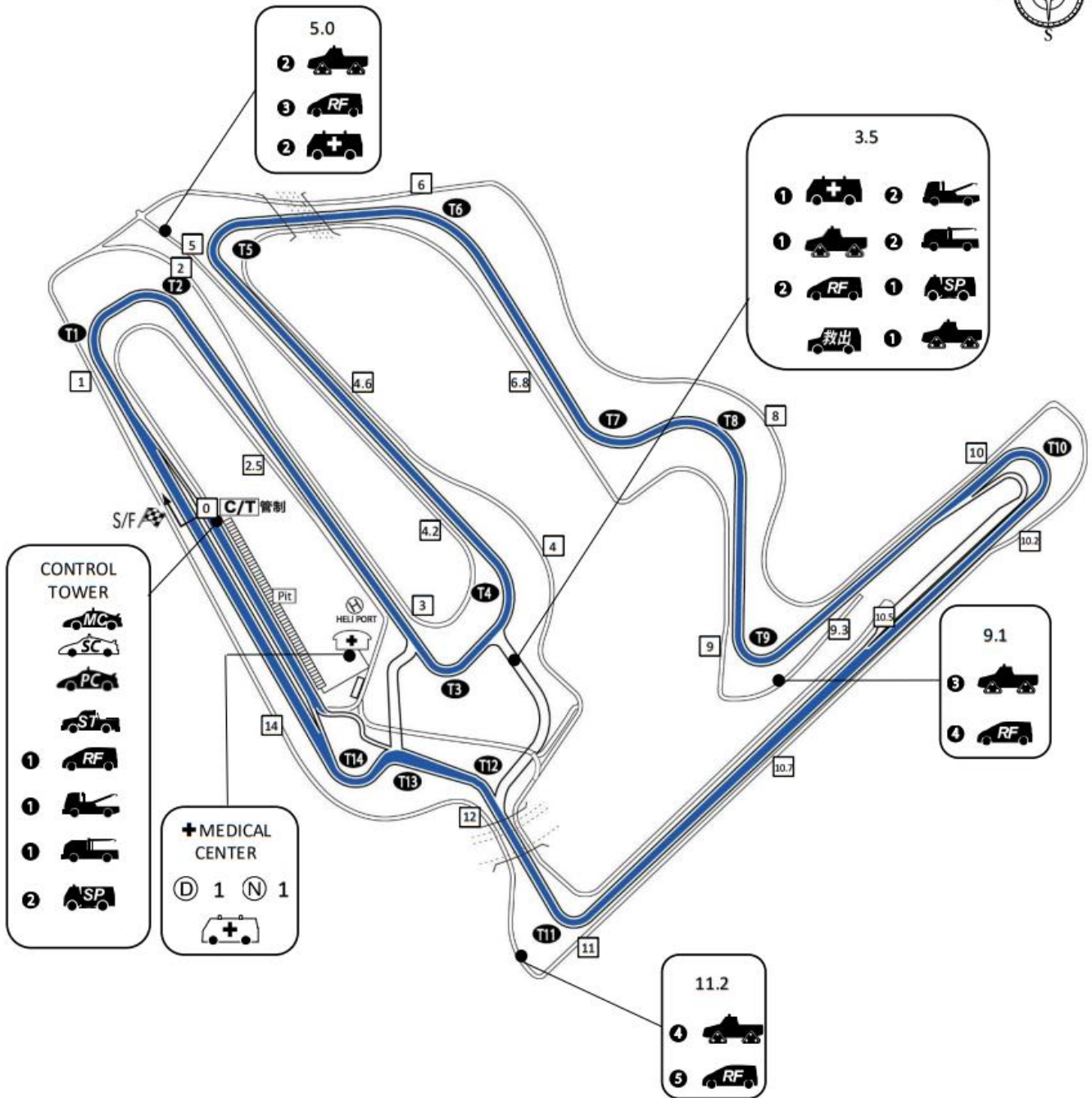
スタート進行表

ミニJoy耐	
13:40	グリッドへの試走開始 【注意】コースインし西ショートカットを使用し1周でグリッドへ移動します。
13:45	ピットロード出口閉鎖
13:55	フォーメーションラップ 開始5分前 ・ボード表示。警告音。 ・グリッド閉鎖。 ・コース上におけるすべての作業が禁止される。
13:57	フォーメーションラップ 開始3分前 ・ボード表示。警告音。 ・ドライバー、オフィシャルを除くすべての者はコース上から退去。
13:59	フォーメーションラップ 開始1分前 ・ボード表示。警告音。 ・ドライバーは車両に着座した出走状態でエンジン始動する。
13:59:30	フォーメーションラップ開始30秒前 ・ボード表示。警告音。
14:00	フォーメーションラップ スタート ・フォーメーションラップに出遅れた車両、スタート位置を保てなかった車両は、最後尾スタートとなる。
(120分耐久レース) レース成立時間 (90分)	決勝レーススタート ・グリーンライト点灯によりスタート。 ・自車がスタートラインを超えるまで追い越し禁止。

2024 MOTEGI Champion Cup Race

レスキュー&メディカル配置図
Location map (Rescue & Medical)

2024もてぎチャンピオンカップレース第4戦



スタート時の追尾



Marshal car	1	A.L.S. Ambulance	1	Road sweeper	2
Safety car	1	Ambulance	2	Oil removal car	1
Rescue & Fire car	5	Crawler	4	(D) Doctor	1
Destruction tool	1	Wrecker	2	(N) Nurse	1
Pace car	1	Crane truck	2		